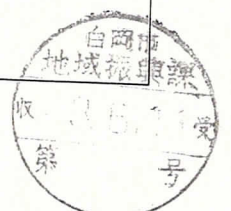


白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金
事業計画書

団体名	白岡きれいにしよう会
団体の代表者	
団体の所在地 (代表者の住所) 及び会員数	所在地 〒349-0217 (住所) 白岡市小久喜 会員数 7名
団体の設立年月日 及び活動年数	令和元年 6月 1日設立 活動年数 2年 0ヶ月
事業の種類	市民提案事業
事業名	コミュニティセンター敷地内の維持管理
実施期間	令和 3年 7月 1日(木) から 令和 4年 3月 10日(木) まで
実施場所	白岡市白岡 857-6
予定参加者数	7~20人
事業概要	【目的】 ・コミュニティセンター敷地内に利用者及び市民が、そこで憩える場を創出する ・本事業は、美化活動を通じて地域住民の交流をはかり、連帯感を高めるものであり、さらに地域に根差した人間関係を促進するものである 【実施内容】 ・会員が中心となり実施するが、草取り・整地等人員が必要な際にはボランティア団体と協働作業を行う ・敷地内の樹木を小まめに剪定し、風通しよくこざれいに保つ ・季節に咲く花卉を施設周辺に植えて、年間を通じて(冬期除く)花に囲まれた施設を創出する ・一部に作る菜園では、収穫時に子どもの収穫体験の場として提供する ・剪定した枝は、ごみの減量化推進と防草を兼ねて、敷地内の美化のためチップ化し敷地の一部に敷き詰める(2年前に着手したが、相当量の枝が必要なため、数年かかる計画としたい)



事業実施の効果	【市民間の連携】 ・市民協働の活動を行うことで、市民間の新たな連携がうまれる ・菜園での協働作業の結果として、近隣大人子どもがいっしょに楽しめる市民イベントを開催し、そこに新たな市民間の連携が創出される 【いこいの場創出】 ・活動実施・結果が施設の景観美化と地域住民の「いこいの場」の創出につながる 【地域の拠点】 ・施設の環境美化の効果が現れることで、協力をいただいた市民の方々の満足感と、施設に対しての親近感を生み、地域の拠点として存在感を高めていく
---------	---

次ページにもご記入をお願いします。

収 支 計 画

1 収入の部

項 目	予算額（円）	内訳（算出の明細）
白岡市協働のまちづくり モデル事業補助金	100,000	
合 計	100,000	

2 支出の部

項 目	予算額（円）	内訳（算出の明細）
高木剪定鋸 1.8～5m	12,705	
ポールヘッジトリマー	14,800	
グラストリマー	10,390	
ガーデンシュレッダー	26,730	
キャリア	12,980	
花・野菜種苗購入代	19,000	芝桜等
その他道具購入代	3,395	手鎌等
合 計 (うち対象外経費の額)	100,000 ()	

添付書類

- ・算出の明細がわかるもの（見積書の写し等）
- ・団体の規約、会則等
- ・団体の活動状況がわかるもの（総会資料、団体の広報紙等）
- ・団体の役務の提供に係る料金を計上する場合は、その内訳がわかるもの
- ・その他事業計画の内容がわかるもの

備考欄

